

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分		
							うち 支援金要 望額				
1	(1) 地域協働の推進	ソフト	リノベーション高遠まちづくり塾の開催	高遠コンサベーションプロジェクト	人口減少の著しい高遠地区の持続可能な未来を創出するため、高遠らしい景観や外部からの視点などを取り込んだまちづくり塾を開催し、地域の魅力を活かしたまちづくりを行う。 ① リノベーション高遠まちづくり塾 ＜講師等謝金(420千円)、広報(130千円)、映像編集(324千円)＞ リノベーション高遠まちづくりフォーラム ＜講師等謝金(110千円)、会場使用料(3千円)、広報(129千円)＞	1,116	892	892	上伊那の特色ある産業・文化を担う人づくりの推進		
2	(1) 地域協働の推進	ソフト	こすもまちづくり推進事業	越百づくり会議	廃業して長年空き家となっていた大型商業施設「コスモ21」跡地をにぎわいのある地に蘇らせ、魅力ある町づくりを進める。 ① 街づくり研究・推進事業 ＜講演会講師謝礼等(52千円)＞ こすも市・イベント広場事業 ＜ポスター、チラシ作成費(134千円)＞ みんなで健康寿命のばした～い事業 ＜講師謝礼等(265千円)＞ 親子生き生き事業 ＜料理教室、木工教室材料費等(214千円)＞	665	498	498			
1 地域協働の推進						2 事業		1,781	1,390	1,390	
3	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	みんなで健康長寿のまちづくり～活動量計を使った健康づくり事業の拡大～	駒ヶ根市	これまでは個人での活用であった活動量計の活用方法を、登録者同士の結びつきをすることで、地域ぐるみで健康づくりに取り組むまちへと成長し、健康寿命の向上を図る。 ① こまがね健康ステーション ＜消耗品、印刷製本(274千円)＞ グループ登録、モバイル健康ステーションの展開 ＜委託料(497千円)＞ 活動量計専用サイトへのマイページ開設 ＜委託料(561千円)＞	1,332	923	923	信州ACEプロジェクトの推進		
4	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	地域の魅力を活かしたウォーキング推進事業	箕輪町	地域資源を生かしたウォーキングマップの作成、講演会の実施により、町民が主体的に健康づくりに取り組むことができる地域を目指す。 ① ウォーキングマップ作成 ＜印刷製本(254千円)＞ 活動量計PR事業 ＜講師謝礼(140千円)、活動量計PRチラシ(157千円)＞	551	440	440	信州ACEプロジェクトの推進		
5	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	中川村「しあわせ健康村」づくり事業	中川村	信州ACEプロジェクトを活用し、健康出前講座やウォーキングイベントを通じて、健康意識の向上を図る。 ① ACEプロジェクト推進講座の開催 ＜推進委員謝金、試食材料、消耗品(42千円)＞ 母子保健事業 ＜フードモデル(39千円)＞ 第18回アルプス展望さわやかウォーク ＜講師謝金、試食材料、消耗品(42千円)＞ 公民館講座でのACEプロジェクト推進 ＜講師謝礼(74千円)＞ ACEプロジェクト推進広報事業 ＜推進番組(251千円)＞	448	358	358	信州ACEプロジェクトの推進		

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
6	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	音レク (音楽レ クレー ション) による 健康サ ポーター 養成講座	音レク 伊那実 行委員 会	介護予防の音楽レクレーションの指導者(音レクサポーター)を養成し、地域における支え合いの仕組みを構築するためのきっかけづくりを図る。 ① 音楽レク サポーター養成講座の開催 ＜講師謝金、会場使用料、機器賃借料、その他需用費等(751千円)＞	751	600	600	人生 二毛 作社 会の 推進
7	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	応援 します！ 障がい をもつ 子ども の子育 てーお 父さん・ お母さ んの子 育てス トレス マネジ メント 講座	おひさ まの会	発達障がい児の親が障がいについて学ぶことで、発達障がい児の二次障害を予防し、自立、健全な育成につなげる。 ① 講演会費用 ＜講師謝礼(370千円)、印刷代(40千円)、プロジェクターレンタル代(44千円)、父親交流会費、講師用飲料、託児料、講師用弁当代(29千円)＞	483	340	340	
8	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	障がい 児・者 の自立 支援に 向けた パイロ ット事 業	一般社 団法人 上伊那 歯科医 師会	障がい児・者への口腔健診の実施や保護者への講和を通し、障がい児・者の自立支援を図る。 ① 口腔健診・保健指導 ＜謝金、交通費(1,070千円)＞ 上伊那圏域特別支援教育連携協議会との協議会 ＜会食費(45千円)、資料作成費(9千円)＞ 伊那養護学校との協議会 ＜謝金、資料作成費(76千円)＞ 研修会 ＜謝金、資料作成費(260千円)＞	1,460	1,095	562	
9	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	ストレス に負け ない自 分を育 てる「 まいさ ぼ講座 」(若者 や引き こもり 者等を 対象と した、 就活や 就労の ための ステップ アップ 講座)	伊那市 社会福 祉協 議会	講座と個別カウンセリングによる就活や就労への支援を実施し、若者や引きこもり者等の生活困窮を防ぐ。 ① 講座及び個別カウンセリング ＜委託料(600千円)＞	600	450	450	
10	(2) 保健、医療、福祉の充実	ソフト	宮田村 食育 MogMog ママの 薬箱事 業	みやだ 食育 MogMo g	村の食育推進計画に基づき、主として乳幼児からの食育活動を進め、村と協働で食を通じた地域活性化を図る。 ① ワークショップの開催 ＜講師費用(233千円)、講師旅費(39千円)、食材費用(43千円)＞ 食育活動冊子制作 ＜コンテンツ監修(108千円)、校正費用(108千円)、印刷費用(324千円)＞	855	683	683	しあ わせ ×2 (buy) 信州 運動 の推 進(地 消地 産)
2 保健、医療、福祉の充実					8 事業	6,480	4,889	4,356	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
11	(3) 教育、文化の振興	ソフト	JICA 駒ヶ根訓練所を活用した語学キャンプ事業	駒ヶ根市	JICA駒ヶ根訓練所のノウハウを活用して、都会のファミリー層に向けて、語学講習や国際理解のワークショップと自然体験をあわせて実施することで、国際交流の機運の向上、交流人口の増加、観光産業の活性化を図る。 ① 誘客版語学講座 <講義(334千円)、講師市内交通費(48千円)、講師出張費(180千円)、教材作成費(324千円)、教材費(26千円)、国際理解ワークショップ(65千円)、参加者交通費(60千円)>	1,037	777	777	
12	(3) 教育、文化の振興	ソフト	ペット大集合ーみんなで作る猫の写真展事業	辰野町	猫をテーマとした様々な出品作品を通して、出品者及び鑑賞者共に広い年代層の関心を集められる企画展を実施し、人と動物との共存・共生と動物愛護への心理的な啓発を図る。 ① 企画展、ワークショップなどの開催 <講師謝金(33千円) 消耗品、印刷製本(324千円) 通信運搬、広告、保険料(140千円) 看板(22千円)>	519	389	389	
13	(3) 教育、文化の振興	ソフト	第35回～第44回かやぶき倶楽部	かやぶき倶楽部実行委員会	プロの音楽家を招聘してのコンサートと昔ながらの童謡唱歌を通して、音楽を通じた異世代の交流と、文化の伝承を図る。 ① コン서트開催 <謝礼等(680千円)、舞台費(185千円)> 童謡唱歌 <歌集等(61千円)> 共通 <広告宣伝費等(177千円)>	1,103	613	613	
14	(3) 教育、文化の振興	ソフト	よさこいによる地域の活性化	伊那よさこい青龍	よさこい踊りにより地域住民の郷土愛を醸成し、それに伴い将来的に地域を牽引する若者人材の発掘・育成、ひいては地域の活性化を図る。 ① よさこいによる文化伝承 <楽曲制作費(340千円)、衣装代(100千円)、施設使用料(200千円)、車両レンタル料(150千円)、振付料(45千円)、チラシ等印刷製本費(89千円)、謝礼(20千円)、その他(286千円)>	1,230	360	360	
15	(3) 教育、文化の振興	ソフト・ハード	シッティングバレーボール体験会及びシッティングバレーボール教室(障がい者スポーツ)	伊那市総合型地域スポーツクラブ	障がい者と健常者の垣根を超えた活動を通し、障がい者の健康促進や子ども達への教育、さらには地域共生社会の樹立を目指す。 ① 体験会及び教室 <講師謝金、広報費等(2,296千円)> ② シッティングバレーボールセット <支柱カバー、ネット他(836千円)>	3,132	2,463	2,278	
16	(3) 教育、文化の振興	ソフト	駒ヶ根発 着物の文化伝承事業	駒ヶ根発 着物の文化伝承プロジェクト	駒ヶ根ぎおん祭でのファッションショーや着付け教室を開催し、シルク文化および伊那地域の伝統工芸である伊那紬の認知度向上と、後世への伝承を図る。 ① ファッションショー・着付け教室の開催 <講師謝金(160千円)、広告(158千円)、情報発信用データ作成(100千円)、着物クリーニング(194千円)、会場設営(108千円)、音響・照明等(292千円)>	1,012	758	758	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
17	(3) 教育、文化の振興	ソフト	ジュニアサッカー育成事業	一般社団法人箕輪町サッカー協会	保育園児から中学生にサッカーやフットサルの普及とともに、保護者を含めた地域住民に、スポーツを通じた健全育成の普及を図る。 ① ピーチサッカースクール ＜会場費、照明費、広告料(213千円)＞ U12・U11・U10の大会の開催 ＜会場費、照明費、広告料(106千円)＞ 指導者講習会 ＜会場費、照明費、広告料(214千円)＞ サッカーフェスティバル ＜会場費、照明費、広告料(89千円)＞ 講演会 ＜会場費、照明費、広告料(250千円)＞	872	654	348	
18	(3) 教育、文化の振興	ソフト・ハード	いいじま”キッズファーム”(農育)	BTW	小学生を対象とした生産から販売までの農業体験(農育)を実施し、農業従事者の減少が進む中、農業の必要性や重要性を伝え、町の基幹産業である農業の担い手の増加を図る。 ① キッズファーム ＜備品、苗、講師代、農機レンタル、パンフ ほか(1,420千円)＞ ② 情報発信 ＜ホームページ、フェイスブック (540千円)＞	1,960	1,541	1,541	上伊那の特色ある産業・文化を担う人づくりの推進
19	(3) 教育、文化の振興	ソフト・ハード	戦略的連携・協働により宮田中心市街地の特色を輝かせる事業	宮田村の景観を考える会	宮田宿の景観や、まちなかの魅力を地域住民に認識してもらい、まちづくり及び地域振興における気運の醸成を図る。 ① 景観文化活性化事業 ＜謝金、展示パネル他(591千円)＞ 商業観光活性化事業 ＜のぼり旗、謝金他(188千円)＞ 情報集積発信事業 ＜チラシ、ポスター他(1064千円)＞ 共通事業費 ＜会場使用料他(29千円)＞ ② 情報集積発信事業 ＜マップデータ他(270千円)＞	2,142	1,699	1,583	
3 教育、文化の振興					9 事業	13,007	9,254	8,647	
20	(3) 安心・安全な地域づくり	ハード	安心安全むらづくり事業	南箕輪村自主防災組織連絡協議会	自主防災組織へ防災用品を配備し、防災訓練等でその取扱いを習得し、災害時の初期段階での避難行動等、住民による自主的な防災活動に役立てる。 ② 防災用品 ＜投光器(1,998千円)、非常用発電機(999千円)、毛布(1,348千円)、マット(1,037千円)、おむつ等(539千円)＞	5,921	3,946	1,998	
4 安全・安心な地域づくり					1 事業	5,921	3,946	1,998	
21	(5) 環境保全、景観形成	ソフト・ハード	自然エネルギーの地域循環推進事業	箕輪町	啓発イベントを開催するほか、未利用間伐材等を受け入れる拠点を整備し、薪や木材チップに加工・提供する資源循環システムを構築することで住民主導による森林資源の有効活用や自然エネルギー普及を図る。 ① 自然エネルギー啓発イベント ＜報償費(400千円)、印刷製本費(394千円)、広告料(121千円)、保険料(57千円)、委託料(500千円)、使用料及び賃借料(112千円)＞ ②みどりの資源リサイクルステーション(仮称)設置 ＜樹木破砕機(1,512千円)、薪割機(372千円)、チェーンソー(131千円)＞	3,599	2,195	1,188	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分	
							うち 支援金要 望額			
22	(5) 環境 保全、 景観形 成	ソフト ・ ハード	まずは きれいに”美 しい村づ くり”事 業	中川村	一人ひとりの元気が活きる美しい村”なかがわ”を将来像として、村民が一体となって村の美しい自然環境、伝統文化などの地域資源・財産を活かした”美しい村づくり”を行う。 ① 美しい村づくり ＜講師謝金他(206千円)＞ 景観づくり事業＜看板製作 ＜(1,451千円)＞ なかがわ美し隊 ＜使用料他(3,000千円)＞ ② 景観づくり事業 ＜警戒標識等(836千円)＞ ＜道路河川の保全等(6,000千円)＞	11,493	6,456	2,507		
23	(5) 環境 保全、 景観形 成	ソフト	地域環 境保全 と権現 山歩道 整備事 業	西春近 自治協 議会	地域住民や都市の学生でも集落整備活動に参加しやすい環境をつくり、地域のコミュニティーの活性化や都市間交流、環境意識の向上を図る。 ① 環境整備等 ＜のこぎり(300千円)、厚鎌(281千円)＞	581	435	435		
24	(5) 環境 保全、 景観形 成	ソフト	天竜川 シンポ ジウム	特定非 営利活 動法人 天竜川 ゆめ会 議	地域住民と河川行政関係者が一堂に会しシンポジウムを開催し、天竜川流域の新たに問題になりそうな事柄を、それぞれの立場で活動の方向性や協働を考える機会とする。 ① 天竜川シンポジウムの実施 ＜ポスター・チラシ・研修資料・横断幕等印刷費(350千円)＞ ＜講師謝金・宿泊費・交通費等(175千円)＞ ＜広告宣伝費(100千円)＞ ＜その他(70千円)＞	695	521	521		
5 環境保全、景観形成						4 事業	16,368	9,607	4,651	
25	(6)ア 特 色ある 観光地 づくり	ソフト ・ ハード	駒ヶ根 夜のス ロー ツーリ ズム観 光まち づくり 事業	早太郎 温泉事 業協同 組合	信州DCの機会に夜の星空ツアーを実施するなど夜の観光メニューを充実させ、通過型から宿泊型への転換を図る。 ① 千畳敷カール星空観賞会＜講師謝金他(798千円)＞ 駒ヶ根高原ほしぞら鑑賞会＜講師謝金(50千円)＞ 星空案内人養成＜講師謝金他(108千円)＞ 星空のまちづくり＜星座早見盤作成(346千円)＞ ライトアップ＜チラシ作成費他(745千円)＞ 広域連携事業＜シャトルバス(365千円)＞ ② 星空鑑賞会＜望遠鏡等(853千円)＞ ライトアップ＜機器、設置工事費(1,437千円)＞	4,702	3,646	3,335		
26	(6)ア 特 色ある 観光地 づくり	ソフト	信州D Cを活 用した 伊那谷 観光推 進事業	伊那市	木曾と伊那(南アルプス)をつなぐ定期バスを運行し、中京圏・関西圏からのJRを利用した観光客を増加させることで、上伊那地域の認知度を高め、リニア中央新幹線開業を見据えた伊那谷観光の推進を図る。 ① バス運行費(2,475千円) 印刷製本費 ＜チラシ印刷(108千円)、ポスター印刷(108千円)＞ 県外PRイベント ＜ブース使用料(186千円)＞	2,877	2,301	2,301	リニア 中央 新幹 線の 開業 を見 据え た交 流の 拡大	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
27	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	地域資源活用観光モデルコース開発事業	辰野町	横川渓谷のトレッキングコースが新日本歩く道紀行100選に選ばれたのを受け、住民と協働してコースの魅力を高め、中央アルプス横川渓谷の入込客数を増やす。 ① 観光ルートマップ改版増刷(251千円) おもてなしポイントステッカー(41千円) 観光ガイド用品 ＜拡声器、ビブス、熊鈴 他(216千円)＞ 観光ガイド養成ワークショップ ＜運営委託、模造紙(431千円)＞	939	704	704	
28	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	もみじ湖ライトアップ魅力再発見事業	箕輪町	町のシンボルであるもみじ湖をライトアップして夜の観光地としての魅力を向上させ、箕輪町観光の課題である通過型から滞在型への転換を図る。 ① 広告宣伝 ＜チラシ作成、ポスター作成、新聞広告(599千円)＞ イベント費 ＜謝礼等(200千円)＞ 事務費 ＜保険代、振込手数料、消耗品他(185千円)＞ ② ライトアップ会場設備費 ＜増設ライト(2,648千円)、電気設備一式(2,084千円)、引き込み機材(2,017千円)＞	9,080	4,543	2,826	
29	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	「信州伊那谷ガレット」による上伊那の新しい文化発信事業	信州伊那谷ガレット協議会	上伊那の特色を活かした名物である「信州伊那谷そばガレット」を、新しい文化として地域の内外に広く伝え、食のおもてなし体制の定着を図る。 ① 発信力の強化 ＜パンフレット作成(248千円)、タペストリー作成(140千円)＞ 主催イベント及び既存イベントへの参加 ＜イベント用備品(417千円)、イベントチラシ作成(229千円)、イベント出店料(143千円)＞ そば栽培を知るワークショップ ＜資料作成(129千円)、講師謝金(40千円)＞ ② 主催イベント及び既存イベントへの参加 ＜共用備品グリドル(235千円)＞	1,581	1,252	1,252	リニア中央新幹線の開業を見据えた交流の拡大
30	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	伊那谷子育てフェス2017	「伊那谷は子育てバレー」実行委員会	伊那市及び伊那谷が子育て等の環境に優れた地域であるということを情報発信をし、交流の拡大と定住促進を図る。 ① 伊那谷子育てフェス開催 ＜看板製作等(421千円)、謝礼(151千円)、消耗品(32千円)、ステージイベント(454千円)、パネル展(87千円)＞ 広域連携によるイベント展開 ＜謝礼、イベント出展料、消耗品(54千円)＞ チラシ(1,652千円)	2,851	2,280	799	
31	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	上伊那地域観光戦略広域DMOに向けて	上伊那観光連盟	「地域連携DMO」の設立に向けて、上伊那観光地域づくりに対する地域全体の一体感の醸成や、認識・理解の向上を図る。 ① 広域DMO勉強会 ＜謝金、旅費(657千円)＞ 先進地事例研究 ＜謝金、旅費、バス(273千円)＞ 来訪者満足度調査 ＜調査費(994千円)＞	1,924	1,539	1,539	複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
32	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	上伊那の地域特性を生かした魅力開発事業	上伊那観光連盟	10~20年後の観光地域づくりにつながる当地域の一体感を強化し、新たな来訪者の増加と交流人口の拡大を図る。 ① 観光動態分析地域プロモーション <地域コンディションレポート(864千円)> <旅づくり塾(2,160千円)> <パンフレット作成(3,780千円)>	6,804	5,443	5,443	リニア中央新幹線の開業を見据えた交流の拡大
33	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	伊南地区広域DMO設立促進事業	一般社団法人駒ヶ根観光協会	セミナー等を実施し、伊南地区の地域DMOを設立に向けた地域全体の機運の醸成を図るほか、実際に伊南全体で観光PRに取り組み、連携体制の構築を図る。 ① マーケティング調査 <アンケート調査(1,957千円)> 伊南DMOセミナー <講師謝金・交通費(672千円)> 伊南DMOフォーラム <講師謝金・交通費(224千円)> 伊南広域観光マップ <デザイン・印刷費(371千円)> 伊南観光PR動画 <撮影・編集(1,944千円)> 信州DCノベルティ <クリアファイル(291千円)>	5,459	4,367	4,367	複数市町村を区域とする広域DMOの設立促進
34	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	「山の南信州へ2017」伊那路・木曾路広域観光宣伝事業	伊那路・木曾路広域観光連携会	山の南信州を強くアピールする一環として、事業推進テーマを山岳高原に特化し、南信州全域での魅力創出とイメージアップを図る山岳観光資源のPRを行う。 ① フォトブック作成 <フォトブック、ポスター(1,998千円)> アウトドアイベント出展 <出展料、備品(530千円)> 県外観光PRキャンペーン <観光PRキャラバン、パンフレット設置(726千円)> 観光懇談会 <講師謝礼、会場使用料(518千円)>	3,772	2,778	2,778	リニア中央新幹線の開業を見据えた交流の拡大
35	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	第5回飯田線と天竜まったり散歩	上伊那北部観光連絡協議会	行政区を越えた産業、観光の発展と観光誘客を図るため、JR飯田線の魅力を県内外に発信し広域観光を推進するとともに、地域に食や特産品をPRするため、ウォーキングと飯田線を組み合わせたイベントを開催する。 ① ウォーキングイベントの実施 参加賞 <バッジ、鑑賞券 他 (176千円)> 広告宣伝費 <チラシ、ポスターほか(688千円)> 会場設備費 <仮設トイレ(52千円)> ポールレンタル費 <ノルディックポール(91千円)>	1,076	606	606	
36	(6)ア 特色ある観光地づくり	ソフト	地域資源を活用した「大芝高原総合ネイチャーアクティビティイベント」事業	大芝高原総合ネイチャーアクティビティイベント実行委員会	村の有用な資源である大芝高原一帯を活用し、自然の中でアクティビティに親しむことによる交流人口の増加、新たな魅力化を図る。 また、自然体験型の婚活イベントを実施、将来的に定住を目指す。 ① 芝フェス <各種体験費、広告費、保険料(735千円)> 芝コン(夏・冬) <コンパ実施費、広告費、保険料(742千円)> ヨガマルシェ <広告費、保険料、ヨガ体験委託(273千円)>	1,750	1,190	1,190	
6 (1) 特色ある観光地づくり					12 事業	42,815	30,649	27,140	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
37	(6)イ 農業の振興と農山村づくり	ハード	農産物加工(味噌)事業	伊那市	地域の大豆を原料に行ってきた味噌作りについて、作業従事者の増員、生産性を上げることにより販売を拡大し、地域の活性化を図るため、設備を更新することで製造効率を向上させる。 ② 味噌製造施設購入 <圧力煮炊き釜 36L型 1,877千円>	1,877	938	938	
6(2) 農業の振興と農山村づくり						1,877	938	938	
38	(6)ウ 森林づくりと林業の振興	ソフト・ハード	上伊那発!ぬくもり実感・森林の循環発信事業	上伊那林業振興協議会	小中学校での木育の実施など、木の良さを見直す機会を設け、将来の上伊那の林業・木材産業に携わる人材を育成するとともに、上伊那産材の普及と建築部材・教育施設備品の製造・流通の定着を目指す。 ① 木育事業 <物品購入費(25千円)> ② 地域産カラマツ使用の学習机天板等 <天板・腰壁・椅子製造等(4,805千円)>	4,830	3,622	3,221	
39	(6)ウ 森林づくりと林業の振興	ソフト	サマースクール「Wood in Culture～木のある文化へ」開催	伊那市50年の森林(もり)人材育成協議会	サマースクール(地域、都市の学生を交えた勉強会)を開催し、地域材を地域内で活用するための「循環の輪」の形成、木の文化を担う人材の育成を図る。 ① サマースクールの開催費 <講師謝金、交通費、宿泊費(384千円)、資料印刷費(250千円)、通信費(36千円)、委託料(474千円)> 講演会の開催費 <講師謝金、交通費(67千円)>	1,211	968	968	上伊那の特色ある産業・文化を担う人づくりの推進
6(3) 森林づくりと林業の振興						6,041	4,590	4,189	
40	(6)オ その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	ガレットde婚活	辰野町	辰野町の特産品を用いたガレット作り教室をツールとした婚活イベントを実施し、辰野町の特産品のアピールと男女の出会いの場を提供する。 ① 婚活イベント(ガレット作り教室) <講師謝金、広告宣伝費、郵送料、消耗品、賃借料等(721千円)>	721	479	449	
41	(6)オ その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	地域の人材が地域で学び地域で活躍する風土醸成事業	公益財団法人上伊那産業振興会	人口減少の抑制に貢献するため、地域の人材が地域を愛し、ものづくりに興味を抱き、地域の中で活躍できるように、南信工科短大等地域の関係機関と連携し人材育成に取り組む。 ① 環境出前事業 <案内パンフ、教材(626千円)> 子供科学工作教室 <教材、備品、通信費(460千円)> 人材ふれあいあひフェア <パンフ、ポスター、体験材料、広告、謝金(1,870千円)> 企業人材育成 <謝金(1,321千円)>	4,277	3,025	3,025	上伊那の特色ある産業・文化を担う人づくりの推進
42	(6)オ その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	元気ビジネス応援隊事業	公益財団法人上伊那産業振興会	企業OBなどの人材の経営や技術に関するノウハウを、地域企業の現場課題の解決に活かす取組を実施し、上伊那地域の中小企業の補強及び地域全体のビジネスの発展を図る。 ① アドバイス活動 <旅費交通費(45千円)> イベント・研修運営支援 <旅費交通費(102千円)> 活動の広報 <旅費交通費、広報・印刷、HP(802千円)> その他 <研修受講料、庶務費、会議費(181千円)>	1,130	879	879	上伊那の特色ある産業・文化を担う人づくりの推進

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金内定額 (千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
43	(6) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	伊那谷発ヤマノミクス! 2017～アルプスと自然の魅力を認識し、人とお金を呼び込むプロジェクト～	アスタルプロジェクト	「2つのアルプスに囲まれた街」である点に着目し、県内外に伊那谷の魅力をPRするアウトドアイベントを開催することで、地域住民の郷土愛醸成により地域への定着を促進するとともに交流人口の増加を図る。 ① 市民大会「伊那谷の楽しみ方見本市」の開催 <資料印刷費、謝金、広報費他(2,386千円)> アウトドアアクティビティツアーの開催 <長谷会場費、運送費他(991千円)> 外国人観光客向け情報発信事業 <冊子代(778千円)> 情報発信事業 <冊子代(1,102千円)>	5,257	4,064	3,810	
44	(6) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	上伊那地域若者人材確保促進事業	上伊那地域若者人材確保連携協議会	就職準備合宿や企業見学ツアーなどを実施し、上伊那地域における県外大学進学者のUターン促進、若者人材確保による地域産業の競争力強化を図る。 ① 就職合宿開催経費 <報償費(204千円)、会場費(101千円)、広告宣伝費(302千円)、食費(210千円)、旅費(45千円)> 企業見学ツアー <委託費、(238千円)> 上伊那職業研究会 <報償費(36千円)、印刷製本費(324千円)> 企業説明会<報償費(24千円)> 共通<郵送費(98千円)>	1,582	1,097	1,097	上伊那の特色ある産業・文化を担う人づくりの推進
45	(6) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	箕輪町産業マッチングフェア	箕輪町商工会	商工農林漁業から教育行政機関が一堂に会する箕輪町産業マッチングフェアを開催し、新たな相互交流や業種を超えての連携により地域産業の活性化を図る。 ① マッチングフェア開催 <広報経費(518千円)、講演会費(340千円)、会場費(578千円)その他(267千円)>	1,703	1,163	1,163	
46	(6) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	都市と農村を繋げる観光農園づくり	千人塚農園カモミール	遊休農地を活用し、「観て楽しむ」「収穫して楽しむ」「食して楽しむ」ハープを中心とした観光の促進を図る。 ① 農園整備 <苗他(62千円)> イベント開催 <チラシ、謝礼他(509千円)> ② 農園整備<整地作業(98千円)> 情報発信<HP(250千円)>	919	717	660	
47	(6) その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	ボランティア・イーラの体制作りとプロモーション	特定非営利活動法人伊那里イーラ	都市企業のボランティア活動への参加ニーズに対して、中川村・飯島町の地域課題に対する要望をボランティア活動プログラムとして提案し、課題解決及び都市農村交流を図る。 ① ボランティアシーズの掘り起し <講師謝金、会場使用料等(198千円)> ボランティアガイドブック作成 <作成費(597千円)、WEB作成費(225千円)> 都市企業へのプロモーション <アドバイザー謝金等(926千円)> 備品購入費 <ヘルメット、長靴、のこぎり(515千円)>	2,461	1,969	1,969	リニア中央新幹線の開業を見据えた交流の拡大
6 (5) その他					8 事業	18,050	13,393	13,052	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金内定額 (千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
48	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	若者向け将来設計事業	箕輪町	若者の出会いの場づくりやコミュニケーション能力の向上、新たなコミュニティの形成を促し、若者の活気がある町を目指す。 ① 若者カルチャーセミナー ＜講師謝礼(134千円)、委託料(180千円)＞ 企業向けLIFEセミナー ＜委託料(486千円)＞ 出会い創出イベント ＜委託料(700千円)＞ 広報＜印刷費(113千円)＞ 消耗品(30千円)	1,643	996	996	
49	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	飯島町の知名度アップ大作戦！	飯島町	「農業」と「景観」を組み合わせた滞在型「田舎暮らし体験」の実施、町全体の受け入れ体制づくりを行い、交流人口の増加を図る。 ① 飯島町を知ってもらうセミナー ＜アドバイザー旅費(80千円)、印刷費(108千円)、広告費(432千円)、会場料(179千円)HPデザイン料(108千円)＞ 田舎暮らし体験施設整備 ＜使用料等(1,108千円)、消耗品(50千円)、備品(34千円)＞ 受入態勢の整備 ＜窓口看板(324千円)＞	2,423	1,902	1,676	
50	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	上伊那地域移住定住事業	上伊那広域連合	広域単位での移住定住に係るプロモーション、セミナー等を実施し、上伊那地域の知名度向上及び移住定住の促進を図る。 ① 若者向け移住定住冊子の作成 ＜冊子作製費(648千円)＞ 上伊那版ブックカバー&しおりの作成 ＜ブックカバー・しおり作成費(1,803千円)＞ ふるさと回帰フェアへの出展 ＜出展料(756千円)、プロジェクター(40千円)、旅費(20千円)＞	3,267	2,613	2,613	リニア中央新幹線の開業を見据えた移住・定住の推進
51	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	カントリーライド2017	カントリー信州観光推進協会	カントリーミュージックイベントの開催により伊那谷の認知度を向上するとともに、地元の幅広い世代に参加してもらい、地域の活性化を図る。 ① イベント開催費 ＜出演者謝金(2,128千円)、会場費・広告費等(1,882千円)＞	4,010	1,970	1,411	
52	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	青年海外協力隊員里帰り促進プロジェクト	駒ヶ根協力隊を育てる会	協力隊員にみなこい地域への愛着を深めてもらい、地域の国際化への貢献を促し、協力隊任期終了後も、協力隊とみなこい地域との交流を図る。 ① ムード盛り上げ活動 ＜のぼり旗政策費(99千円)標識補修費(99千円)＞ みなこい魅力体験ツアー ＜ツアー手配費(218千円)＞ みなこい広報大使選手権 ＜記念品(21千円)、副賞(8千円)＞ チラシ・クーポン配布 ＜チラシ(79千円)クーポン(108千円)＞	632	395	371	

平成29年度 地域発 元気づくり支援金 【上伊那地域】 選定事業一覧表

(平成29年4月27日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途①：ソフト事業②：ハード事業)	総事業費 (千円)		支援金内定額 (千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
53	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	JR飯田線活性化期成同盟会イベント列車	JR飯田線活性化期成同盟会	官民協働でイベント列車を運行し、地域住民の貴重な公共交通である飯田線を地域資源として再認識し有効に活用する。 ① JR飯田線秋の呑み歩きトレイン <電車貸切代(149千円)、広告費(343千円)、広報費(540千円)、チラシ代等(579千円)> JR飯田線活用による信州駒ヶ根体感ツアー <電車貸切代(286千円)、広告費(103千円)、謝礼等(140千円)>	2,140	1,460	1,460	リニア中央新幹線の開業を見据えた交流の拡大
8 その他地域の元気を					6 事業	14,115	9,336	8,527	
上伊那地域振興局 計					52 事業	126,455	87,992	74,888	